



大津 豊

OTU Yutaka  
 山口県立岩国高等学校  
 大学12回生 (64.3卒)

- 64.4 シチズン時計株式会社入社  
技術部
- 65.11 シチズン商事株式会社  
デザイン室
- 86.5 シチズン時計株式会社  
生産性本部ライフデザイン  
センター
- 01~05 雇用能力開発機構神奈川  
センター

趣味：ダンススポーツ



シチズン電動レジスター  
 CR-31S 1964  
 Citizen Electric Cash Register CR-31S



シチズン電動レジスター  
 CR-Seven 1967  
 Citizen Electric Cash Register CR-Seven

当時の事務機器は、そろばん、手動計算機、手動タイプライター、和文タイプライターなど、手動が主であったが、アメリカで電動式が誕生すると、シチズンは多角経営化事業の一つとして参入した。新人に量産モデルデザインを担当させるほど開発競争は激しく、木型モデル承認後の金型手配用図面を一夜で仕上げなければならないほどであった。

電動レジスターは、電動加算器をキャッシュボックスに合体させた構造で、小規模商店を対象とした廉価モデルとして日米欧で販売。



シチズン液晶ポケット  
テレビ 06TA-0J 1985  
Citizen Liquid Crystal Display  
Pocket Television 06TA-0J



シチズン液晶ポケット  
テレビ 03TA-0J 1983  
Citizen Liquid Crystal Display  
Pocket Television 03TA-0J

シチズン液晶カラー  
テレビ「ブックビジョン」  
05TA-0J 1986  
Citizen Liquid Crystal  
Display Color Television

ウォッチメーカーが液晶デジタルウォッチ技術の応用製品として、液晶テレビの開発を競ったモデル群の一部。小型軽量省電のために、「バックライト無し」とし、「外光」で透過した映像をミラーに映して見るという独特の構造。主に日米で販売。



ネーミングも含めて担当したペーパーバックサイズのカラーテレビ。バックライト内蔵型のため、容積の半分は乾電池とバックライトが占めている。

今日隆盛を極めている大型液晶テレビと基本的な技術は同じで、当時の技術者は1メートルサイズの大型液晶テレビの登場を予言していた。